

(様式第1号)

平成30年11月22日

議会報告・意見交換会報告書

天童市議會議長 赤塚 幸一郎 様

代表者 鈴木 照一  
記録者 三宅 和広  
班員 後藤 和信  
〃 山口 桂子  
〃 渡辺 博司

議会報告・意見交換会を開催したので、その概要を下記のとおり、報告します。

記

1 日 時	平成30年11月13日（火）19：00～20：50	
2 会 場	市立山口公民館	
3 欠 席 議 員	なし	
4 参 加 者 数	12人	
5 報 告 内 容	平成30年6月定例会及び9月定例会での論点説明など	
6 意見・要望等	市 民	議 員
	1 議案に対する議員の賛否が会派内で分かれている。会派は同じ主義・主張の人の集まりなので、賛否が分かれることはないとと思っていたが、会派で統一するようなことはしないのか。	(政和会) 様々な意見を持った人が集まっている。賛否については個人の考えを尊重し、制約していない。  (てんどう創生の会) 会派内で事前に意見交換をしているが、最終的には個人の考え方で賛否を判断している。  (清新会) 個人の考え方によっており、縛りはつけていない。

	<p>2 近頃、熊が頻繁に出没している。農林水産省は「特措法」(鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律)で、市町村は鳥獣被害防止計画を策定することができると規定している。この防止計画は寒河江市や村山市ではホームページに載せているが天童市は載っていない。どうなっているのか。</p> <p>3 寒河江市では市民から警察や農林課に通報が入るようになっているが、天童は果樹組合からの通報を中心にならないか。そのため、果樹被害が中心となっており、市民への被害防止対策が抜けていないか。</p> <p>4 捕獲の許可証に条件が書かれているが、「第〇号」と書いてあるが、その具体的な内容がわからない。具体的に明記した方がよいのではないか。また、「複数で行うことが望ましい」と書いてあるが、一人でも構わないことになるがそれでいいのか。</p>	<p>所管課に確認し、報告する。 (調査結果は別紙)</p> <p>組織体制がうまくできていないと思える。市民にもっとPRする必要があるし、即応体制がとれるようにしておく必要がある。</p> <p>所管課に伝える。 (調査結果は別紙)</p>
	<p>5 東根市では循環バスを走らせている。天童市でも循環バスを走らせてはどうか。</p> <p>ドモスは前日の予約が必要で不便である。高齢者の居場所づくりを進めているが、せっかく居場所を作っても足がないのでは来ることができない。</p>	<p>循環バスは多額の経費が掛かる。循環バスを走らせるよりもドモスを使いやさしいものに改善していく方が現実的ではないか。</p> <p>前日の予約が不便であるという声を聞くので、その点を改善できないか検討する必要があるし、ジャンボタクシーの台数を増やすなどしてより使いやすいものにする必要があるのでないか。</p>

	<p>6 市主催の敬老会は現在、生年月日を「年度毎」ではなく「年毎」に分けて対象者を決めているため、77歳になり始めて参加する時に同じ学年でも1月～3月生まれの人は参加できない。同じ学年の人たちが参加できるようにしてほしい。</p>	<p>個人的には同じ学年の人たちが参加できる方がいいと思う。 所管課に伝える。 (調査結果は別紙)</p>
	<p>7 移転した駐在所の跡地が荒れ地になっている。県所有の土地であるが、県では「市で買ってほしい」と言ったようだ。</p> <p>山口公民館は2020年に改築の予定である。現在の敷地内に建設するようであるが、駐車場が市道で分断されており使い勝手が悪い。</p> <p>公民館建設には直接の関係はないものであるが、この際、駐在所の跡地を市で買い上げ公民館敷地の一部として活用してほしい。</p>	<p>所管課に伝える。 (調査結果は別紙)</p>
	<p>8 荒井原は6軒が1人暮らしである。元に戻るだけであり悪いことではない。楽しくやっていきたいと思うしかし、小さい部落でも大きい部落と同じように役員が必要である。新しいことが増えてきているが、整理して必要なものだけにすることも必要ではないか。常に進歩するのではなく、後退することも必要である。何でもかんでも上から目線で押し付けられている。</p>	<p>どの地域でも役員のなり手がなく困っている。新しくなった役員の人は一から教えなければならず苦慮している。</p> <p>行政の方で配慮する必要があるものもあるのではないか。ただ、自主防災会は必要なものである。</p> <p>議員も意識を持って臨む必要がある。</p>
	<p>9 市報は月に2回の発行ではなく、月に1回の発行でもよいのではないか。予算的にも安く済むし、各家庭に</p>	<p>所管課に伝える。 (調査結果は別紙)</p>

	配布する嘱託員の負担も軽くすることができます。	
10	遊休農地解消対策事業補助金は貸し手と借り手の同意が必要である。以前、所有者を説得してこの補助金を使って伐採・伐根をしようとしたが、借り手が決まっていなかったため補助金が出なかった。せっかく状況の改善が図られるとと思ったが残念だった。使い勝手のいいものに変えてほしい。	状況の改善が図られるのに、せっかくの補助金が使えないのでは補助金の意味がないと感じる。 所管課に要望を伝える。 (調査結果は別紙)
11	防災無線の親機が地区公民館の事務室内にあるが、誰が操作するかが明確でない。災害が発生した際に被災状況を災害対策本部に伝える働きをするが、これでは第一報が災害対策本部に伝わらないことが心配される。	確認する。 (調査結果は別紙)
12	川原子では消火器・消火栓の使い方やAEDを使った心肺蘇生法の講習会のようなものは実施しているが、大掛かりな防災訓練をしていない。また、毎月1日を「防災の日」としているが誰も知らない。意識喚起のために定期的に各自主防災会に情報を流してほしい。	東芳賀では9月30日に炊き出し訓練として芋煮を作ったり、消火栓の使い方の訓練をしている。 資料を整理するよう所管課に伝える。 (調査結果は別紙)
13	山口小学校前の歩道橋は河川国道事務所で安全を確認しているのか。  この歩道橋は、小学校から国道に出る際に東進する自動車が見えず危険である。安全に見えるようにしてほしい。	所管課に要望を伝える。 (調査結果は別紙)

	<p>14 来年に新元号になると生年月日の元号が5つになる。西暦表示の方が分かりやすいのではないか。</p>	
	<p>15 どのようなインバウンド対策をやっているのか。</p>	<p>温泉組合でDMOや夜行バスに対する補助金などいろいろやっている。観光ボランティアの人の中でも英語や韓国語が話せる人が増えてきている。また、話せなくとも身振り・手ぶりでもてなしている。ほかにも、歩きやすい歩道整備や日本遺産「山寺が支えた紅花文化」の登録や交通網の整備といったことを進めている。</p>
7 所 感	<p>具体的なご提案等を多数いただき、たいへんよかったです。 問題解決のために関係する常任委員会を中心にスピード感を持って対応していく必要があると感じる。</p>	